

6 行政サービスは、市税の他に市債（借金）によっても賄われています

市はなぜ市債の発行をするの？

学校などの公共施設を建てるために、多額のお金が必要です。その年度の予算だけを使った場合、施設は何年も使うのに、建設費を負担するのは、その時の市民だけになってしまい不公平がうまれますし、ほかの行政サービスに予算が回らなくなるなどの影響が出てしまいます。そのため、市債を発行して借入をし、将来の市民にも平等に負担をしてもらうようにしているのです。

それぞれに納税者となる時期が異なるので…



どれくらい市債の残高があるの？

実質的な市債残高と市民一人あたり残高の推移(普通会計決算額)

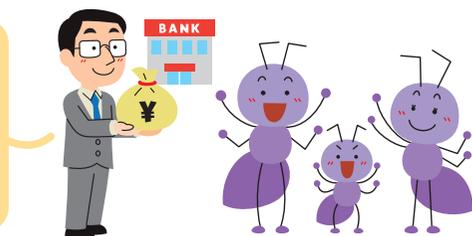


市債を返すお金はどうやって用意するの？

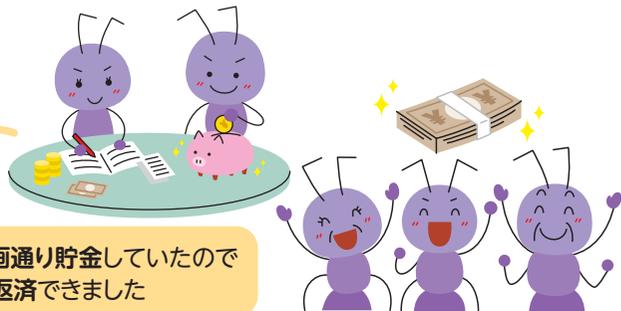
返済計画って大事！

アリとキリギリスは銀行からお金を借りて、家を建てました。銀行へは、30年後に一括で返す約束です。

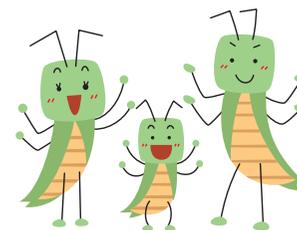
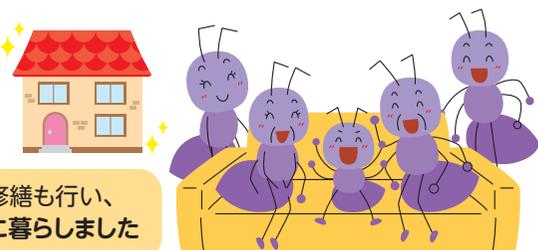
アリは、30年後の
一括返済に備えて、
住宅ローンのように
毎月返す分を貯金
することにしました



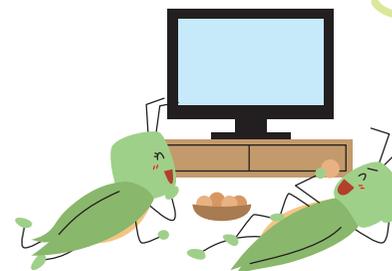
アリは計画通り貯金していたので
返済できました



アリの家族は家の修繕も行い、
みんなで末長く幸せに暮らしました



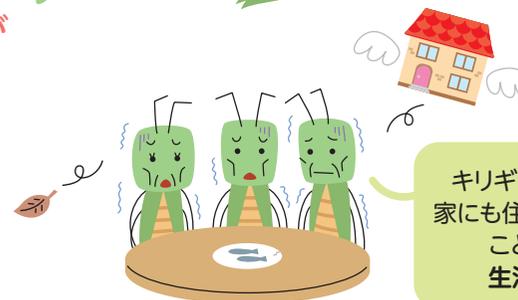
キリギリスは
30年も先のことから、
まだ大丈夫と考えています



30年後返済する日が
来ました



キリギリスは借金を返済できず
家にも住めなくなってしまいました
こどもには借金が残り、
生活も苦しくなりました



返済のために計画的に貯金しないと世代間の負担が不公平になったり、
次の世代に負担を先送りすることになってしまいます。計画に基づき、貯金していくことはとても重要です。